

研究実施のお知らせ

研究課題名:急性骨髄性白血病を発症した C 氏の思いに寄り添った看護

研究期間: 令和5年5月~11月

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。日本看護協会が制定した「看護研究のための倫理指針」に基づき、匿名化された既存資料・情報(診療記録等)の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の対象となる方】

令和5年5~6月に当院脳神経内科・脳神経外科病棟に入院された終末期癌患者

【研究の目的と意義】

令和5年5~6月に入院された終末期癌患者との関わりを振り返り、最期のときまでその人らしく生きるための意思決定支援について考察し、その内容を報告いたします。

【研究の方法】

診療記録を用い、後方視的に意思決定支援について考察します。

【研究に用いる試料・情報の種類】

今回の研究は電子カルテから必要な情報を収集するのみで、研究に協力いただく患者やご家族様に負担が生じることはありません。また収集した情報は当院で責任をもって個人が特定されることのないように厳重に管理いたします。

今回の研究では、診療記録・看護記録から得られる必要な情報を利用させていただきたいと考えております。情報の利用を希望されない場合、あるいはご不明点や研究に関するご質問がございましたら、下記問合せ先まで遠慮なくお問い合わせください。また、今回の研究への情報提供を希望されない場合でも、当院での診療・治療において不利益を被ることはありません。

【問合せ先】

仙台市立病院 8階西病棟

代表 022-308-7111(内線)3481

研究責任者 看護師長 遠藤幸子

研究担当者 遠藤みらい